



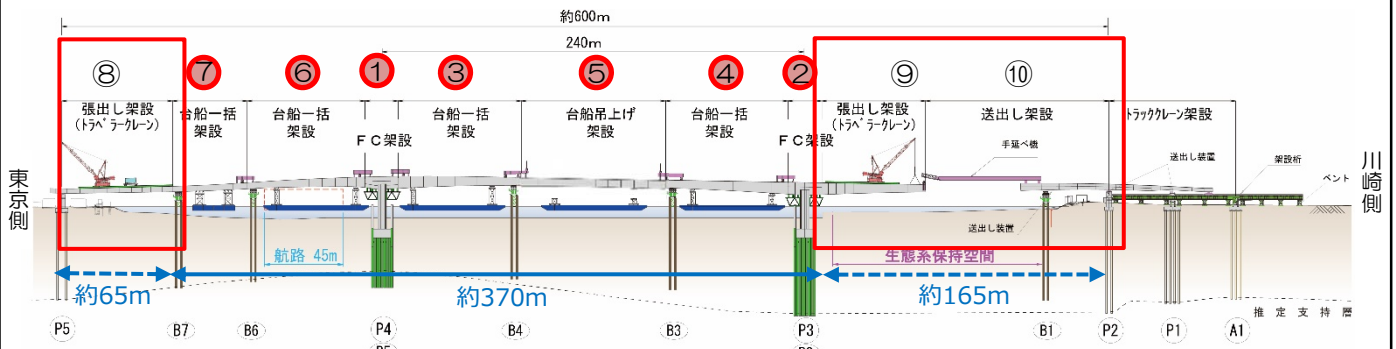
はね れん 羽田連絡道路だより

第12号

発行：2020年10月 発行者：川崎市建設緑政局広域道路整備室・五洋JV

張出し架設、送出し架設を開始

兩岸に向けて橋桁を伸ばしていきます！



● 架設完了

A: 橋台のこと (アバット) P: 橋脚のこと (ピア) B: 架設用の仮の橋脚 (ベント) のこと

7月21日に台船一括架設の最後となる5か所目の架設工事が無事に完了し、引き続き、羽田側の張出し架設⑧を8月27日に開始しました。川崎側の張出し架設⑨は、先行して、6月29日から開始しています。

川崎側の橋桁の上に黄色いクレーン、羽田側に赤いクレーンが設置されていますが、この2基のトラベラークレーンで橋桁を吊り上げて架設しています。

台船一括架設ほどのスピード感はありませんが、来年春頃の橋桁架設完了に向けて、少しずつ橋桁が兩岸に向かって伸びていきますので、護岸沿いから確認されてはいかがでしょうか。

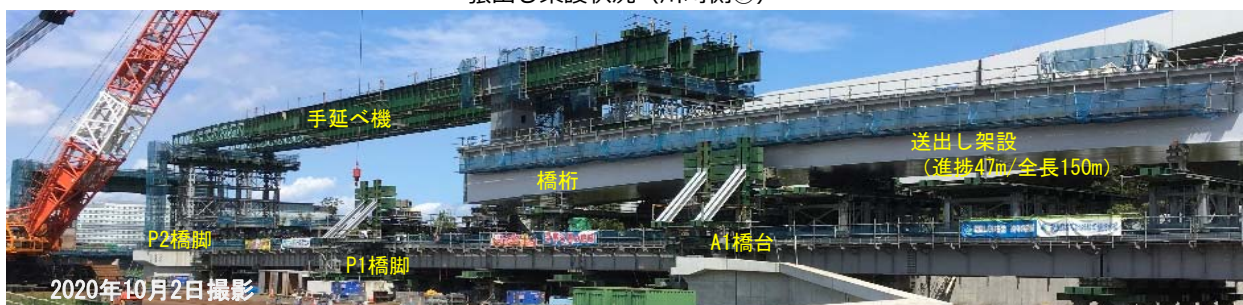
また、川崎側の送出し架設⑩の1回目 (全14回) を8月4日～8日にかけて行いました。川崎側の陸上部で組み立てた橋桁を約50m送り出し、護岸から緑色の手延べ機が確認できるようになりました。来年の春頃には最後の送り出しを行い、河川内の約600mの橋梁がつながる予定です。



張出し架設状況 (羽田側⑧)



張出し架設状況 (川崎側⑨)



1回目送出し完了全景 (川崎側陸上部より)

殿町側取付道路工事に着手

羽田連絡道路に取り付く市道殿町39号線の擁壁および盛土工事の残りの部分に着手しました。完成時にはペプチドリーム株式会社様の入口付近から登り坂になり、羽田連絡道路と交差点（T字路）により接続します。

この工事に伴い、現場事務所前に設置していた転回場を10月5日に閉鎖しました。しばらくの間、車両の転回ができなくなりますが、御理解と御協力をお願いします。

転回場を一時閉鎖します



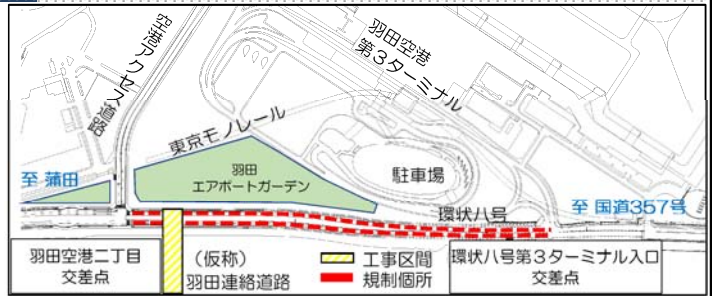
環状八号上空の架設準備を開始

羽田側の張出し架設が進み、年末から2月下旬にかけて環状八号上空の橋桁架設を行います。その準備として、架設時の防護工を10月末から開始します。

この工事に伴い、10月末から2月下旬まで、環状八号において、23時から6時までの夜間一部通行止めを行うこととなりましたので、御不便、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。

なお、来年の春頃には殿町から羽田空港までの河川内の橋桁、約600mがつながる予定です。

環状八号を夜間一部通行止め



【土木豆知識①】 橋梁の架設工法③ 張出し架設(トラベラークレーン片持ち式工法)

多摩川の護岸付近の橋桁は、水深が浅く台船一括架設ができないこと、川崎側には生態系保持空間があり仮設の橋脚（ベント）を設置することができないことなどから、先に架設した橋桁の上から移動式のクレーンを使用して次のブロックを架設する、張出し架設（トラベラークレーン片持ち式工法 以下、「TRC架設」という）を採用しています。TRC架設は、橋桁上にレールを敷いてクレーンを設置し、分割した橋桁ブロックを順次張り出しながら架設していきます。

橋桁ブロックは台船一括架設と同様に、千葉県富津ヤードから現地まで、台船での海上輸送により運搬します。

クレーンには吊荷重量の制限（1部材45t以下）があるため、主桁を3ブロックと側床版を2ブロックに分割し、まず、クレーンが載る主桁を先に架設します。そして、約半年をかけ、川崎側は50ブロック、東京側は59ブロックを護岸側に向けて架設していきます。

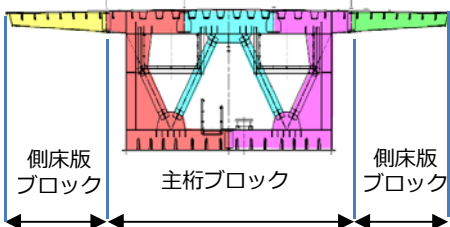


図1 鋼桁ブロック分割図

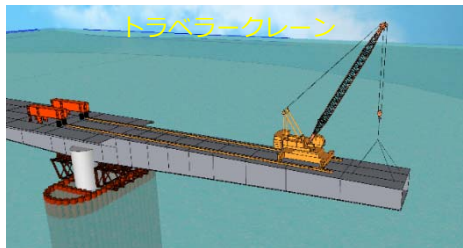


図2 トラベラークレーン工法イメージ図



写真1 鋼桁ブロック運搬状況

【多摩川河口干潟の生き物①(ヨシ群落)】

ヨシは水辺を代表する植物で、地下茎を伸ばして大きな群落をつくります。秋になると枯れてしましますが、春～夏になるとまた力強く再生します。その間、風雨や干満の影響を受けながらも、地盤の流出を防いで干潟を守り、アユの稚魚等の小魚、カニや水生昆虫等多くの小動物の生息の場になっています。

右岸側のヨシ群落について毎年その範囲を計測していますが、令和元年東日本台風の影響により中州や干潟の地形が大きく変わってしまったにもかかわらず、ヨシ群落の範囲は驚くほど変わっていませんでした。

「雨にも負けず、風にも負けず、潮の満ち引きにも台風にも負けず、干潟を守り、生き物のゆりかごになる、そういう人…」になるのはちょっと厳しそうなので、ヨシ群落の屈強さにはリスペクトしかありません。



秋のヨシ群落



夏のヨシ群落

お問合せ先

川崎市建設緑政局広域道路整備室
羽田連絡道路建設事務所
所在地：〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-25
電話：044(200)0436
FAX：044(288)1782
<http://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000097966.html>



五洋・日立造船・不動テトラ・横河・本間・高田共同企業体（五洋JV）
所在地：〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-24
電話：044(201)9381
FAX：044(201)9382
<http://www.poc-site.jp/kb/tonomachi/>